

研修NO.

17-30

## 意思決定のための利益とキャッシュフロー

経営に役立てるキャッシュフローの仕組みを学ぶ

対象者

経営幹部・管理者等

## 研修のねらい

企業の経営活動においては、戦略立案や経営計画の策定、組織統制、価格決定などの様々な局面で意思決定を行っていかねばなりません。その際、最も客観的な判断基準となるべき情報は利益とキャッシュフローです。

本研修では、企業活動に対する考え方の基本から、利益とキャッシュフローの違い、損益計画と資金計画、設備や新規事業への投資判断、予算管理など、企業の意思決定に役立つ情報の収集・加工・分析について様々なシミュレーションを用いて学んでいただきます。

## このような方におすすめ

- ★利益とキャッシュフローの違いを理解し、分析数値の活用を学びたい方
- ★キャッシュフローをとらえた経営判断を求められる方

## 実施期間

全3日間(20時間)

2018年2月5日(月)～7日(水)

## 定員

20名

## 受講料

28,000円(税込)

※宿泊費は含まれません。

※お申込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。

## 受講生の声

- ◆会社に戻り関係者に伝え、今後の資金計画作成に多いに役立てたい。
- ◆とても分かりやすく、スムーズにインプットされた。

## 研修カリキュラム

日程	研修テーマ	内容
2/5(月) 9:40～17:40	企業活動におけるキャッシュフローの基本的な考え方	<p>企業活動を行う上で、おカネの動きを把握しておくことは、もっとも基本的な考え方となるものです。まずは、そのおカネの動きの捉え方やその結果の活用方法を理解し、経営に役立てる手法を学んでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●キャッシュ(おカネ)の動きの把握</li> <li>●利益とキャッシュフローの違い</li> <li>●キャッシュフローの把握とその活用手法</li> </ul>
2/6(火) 9:00～17:00 2/7(水) 9:00～16:00	意思決定に役立つ数字の分析手法(演習)	<p>キャッシュフローを経営に役立てていくためのキャッシュフロー経営の仕組みを理解し、実際に自社の決算書を使用して、キャッシュ・フロー計算書を作成していきます。それをもとに、自社のこれまでの経営を振り返り、未来に向けた意思決定や財務体質の改善を検討していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●キャッシュフロー経営の理解</li> <li>●キャッシュ・フロー計算書の作成</li> <li>●数字の活かし方を学ぶ</li> <li>●意思決定するための活用手法</li> </ul> <p>※決算書を持参できない場合は事例を用意しますが、研修効果は半減すると思われる。是非、自社の決算書をご持参ください。</p>

※カリキュラムは変更となる場合がございます。

## 講師紹介

## ▶熊坂 祐一(くまさか ゆういち)

株式会社創造経営センター  
コンサルティング事業部

製造業から運輸、建設、小売など幅広い業種にわたるコンサルティング業務経験を持つ。経営計画、財務管理、現場改善に関する支援を得意分野としている。

## ▶加藤 正彦(かとう まさひこ)

株式会社創造経営センター  
コンサルティング事業部

製造業、小売業、卸売業、旅行業等を中心に中小企業のコンサルティングに携わり、ITシステム構築および財務会計から計数管理の仕組み構築まで、会計全般の実務経験を有している。